

雨の訪問者 (1970)

LE PASSAGER DE LA PLUIE
RIDER ON THE RAIN [米]

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 フランス
色彩 Color
時間 120分
初公開日 1970/04/18
公開情報 ヘラルド
リバイバル 1974/02 [ヘラルド]

【キャッチコピー】

赤いバッグが私の身体を襲う！ 謎の男が私の心をゆさぶる！ 雨のコートダジュールを引き裂く シルバーブルーのサスペンス！（リバイバル時）

【解説】

地中海を臨む避暑地。雨のそぼ降る或る夜、夫の留守中に侵入して来た男をショットガンで撃ち倒す若妻。だが死体を断崖から捨て一息ついていた彼女の前にまたしても謎の男が現れる……。 「さらば友よ」でBronsonに惚れ込んだ脚本家セバスチャン・ジャプリゾが彼をモデルに書いたシナリオだけに、Bronsonの魅力が良く出ている。監督は名匠ルネ・クレマン。「太陽がいっぱい」でフルに発揮したサスペンス演出がここでも堪能できるが、それ以外にもムード醸造が抜群。雰囲気豊かなスリラーになっている。

【クレジット】

監督	ルネ・クレマン	Rene Clement
製作	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
脚本	セバスチャン・ジャプリゾ	
撮影	アンドレア・ヴァンダン	Andreas Winding
音楽	フランシス・レイ	Francis Lai
出演	チャールズ・ブロンソン	Charles Bronson
	マルレーヌ・ジョベール	Marlene Jobert
	ジル・アイアランド	Jill Ireland
	コリンヌ・マルシャン	Corinne Marchand